

自然災害等発生時の対応について

北海道苫小牧工業高等学校

I 気象に関する特別警報について

1 次のいずれかに該当する場合は、「臨時休校」とします。

(1) 胆振地方に、気象に関する「特別警報」(暴風・大雨・洪水・大雪・暴風雪等)が発表された場合。

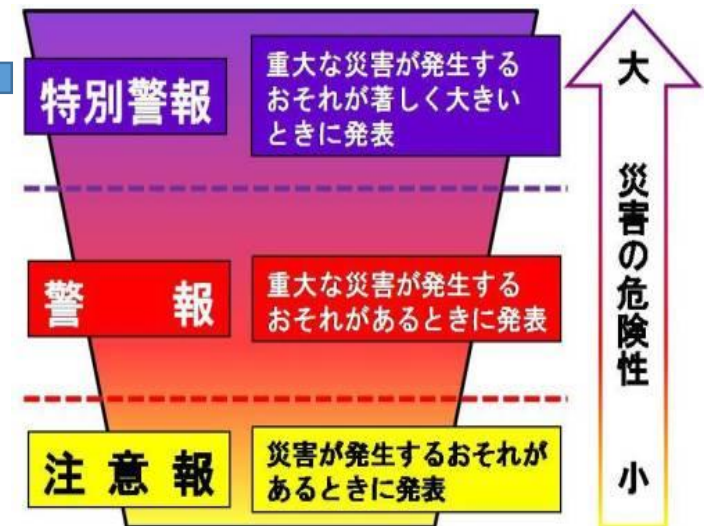
(2) 胆振地方に、「土砂災害警戒情報」「記録的短時間大雨情報」が発表された場合。

なお、その際は本校ホームページ
(<http://www.tomakou.hokkaido-c.ed.jp/>) と
「緊急メール(登録者のみ)」にてお知らせいたします。

2 次のいずれかに該当する場合は、「自宅待機」とします。

(1) 朝、通学する時点で、胆振地方および居住地域に警報(暴風・大雨・洪水・暴風雪等)が発令され、居住地域や通学に使用しているJRあるいはバス等の公共交通機関が運休となっている場合。

(2) 居住地域の天候や道路状況により安全確保ができず、各家庭で通学が困難であると判断した場合。



3 令和3年3月に、苫小牧市から本校校舎周辺の法面が「土砂災害警戒区域」に指定されたことで、次の場合通学路を変更とします。

＜前日までに登校可能と判断されている場合、および登校時から下校時までの間＞

大雨等により、苫小牧市に土砂災害に関する防災気象情報が発表された場合、登下校時の通学路を下図に変更します。

(記念館側階段 ⇄ 樽前山神社鳥居側歩道 ⇄ セブンイレブン)



Ⅱ 地震が発生した場合

1 次の場合は、「臨時休校」または「登校時間の繰り下げ」を行います。

登校時間前に、苫小牧市に「**大津波警報**」が発表された場合。または、地震等による停電で学校施設が使用できないと判断される場合。

なお、その際は本校ホームページ（<http://www.tomakou.hokkaido-c.ed.jp/>）あるいは「緊急メール（登録者のみ）」にてお知らせいたします。

2 次の場合は、「自宅待機」（状況に応じて避難）とします。

登校時間前に、居住している地域に「**大津波警報**」が発表された場合。もしくは、警報等がなくても居住している地域の被害状況、天候、道路状況により、各家庭で通学が困難であると判断した場合。

3 登校後に「**大津波警報**」・「**津波警報**」が発表された場合。

登校後に、大津波警報が発表された場合、警報解除まで学校で待機させます。保護者が迎えに来ても帰宅させず、警報解除まで生徒・保護者を学校で待機させます。

また、登校後に、津波警報が発表された場合、公共交通機関が運行している場合は、通常どおり下校させます。公共交通機関が運休した場合、または生徒の自宅が「津波警報」の避難対象地域にある場合は、保護者が迎えに来るまで生徒を学校で待機させます。

※ 北海道苫小牧工業高等学校は、海拔20.8mであり、苫小牧市の「避難所」および「避難場所」に指定されています。また、本校にはAEDを2台備えています。

Ⅲ ミサイル等の発射によって警報が発令された場合

1 登校前

自宅待機とします。緊急メールおよび本校ホームページに連絡事項を掲載しますので、各自ご覧ください。「登校時間の繰り下げ」・「臨時休校」等の対応も考えられますので、随時ご確認をお願いします。

なお、ホームページを確認できない場合は本校教頭にお問い合わせください。登校に利用する公共交通機関の運転が再開されていない場合は、引き続き自宅待機の継続となります。担任に状況を報告してください。

2 登校・下校中

次の行動を取って安全を確保してください。

- ・近くのできるだけ丈夫な建物や地下などに避難する。
- ・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- ・公共交通機関に乗車中の場合は、乗務員の指示に従う。

3 授業中

全ての活動を中止し、校舎内で安全を確保して待機します。安全が確認された後、活動を再開します。

4 放課後

下校を中止させ、校舎内で待機します。校地内に残っている生徒は、下校を中止して校舎内で待機してください。部活動等の活動は中止し、安全を確保します。

安全が確認された後、下校・活動再開を許可しますが、状況によっては保護者と生徒が連絡をとるなど、万全な対応に努めます。

5 授業日以外

ホームページを確認し、不明なことがあれば、検定や講習の場合は担当の先生に、部活動の場合は顧問に問い合わせてください。

Ⅳ 確認事項

(1) 臨時休校について

- ① 前日から臨時休校が決まった場合は、保護者あて文書を生徒に配付し、ホームページにも掲載します。
- ② 当日の朝、臨時休校が決まった場合は、一斉メールを配信し、ホームページにも掲載します。
- ③ 臨時休校の翌日も交通機関への影響が残ることがあります。その場合は「**非常変災による出席停止**」となりますので、無理をして登校させず、保護者から担任へ連絡してください。
- ④ 臨時休校となった授業時間については、生徒の学習権確保のため、長期休業期間を利用するなどの方法で補充授業を行うことがあります。

(2) 自宅待機について

- ① 自宅待機の場合は、保護者が判断した時点で担任へ連絡してください。電話がつながりにくいことも予想されます。追って担任から状況確認の連絡をします。
- ② 自宅待機で欠席した場合は、「**非常変災による出席停止**」となりますので、保護者による送迎も危険回避を最優先とし、周辺の状況を十分に考慮した上で判断してください。

(3) その他

- ① 通常登校後に警報(暴風・大雨・洪水・暴風雪等)が発令され、公共交通機関の運休が予想されるなどの場合、授業を打ち切って生徒を下校させることがあります。
その際、生徒帰宅後、学校への報告をお願いします。(連絡方法は下校時に指示します)
- ② 冬季に停電となった場合、学校の暖房等も使えなくなることもあります。普段から十分な防寒対策をして登校するよう、ご家庭でも配慮をお願いします。
- ③ 「緊急メール」への登録は、随時可能です。年度初めに配布された資料に基づいて、各自・各ご家庭でご登録するようお願いいたします。非常災害時にも確実に連絡が届くようになりますので、推奨しています。

北海道苫小牧工業高等学校 電話番号 0144-36-3161